



大田原図書館からの お知らせ



大田原図書館 ☎0287-23-4560 通年 9:00 ~ 19:00
 黒羽図書館 ☎0287-59-0855 平日 9:30 ~ 18:30 (土・日・祝) 17:30 まで
 湯津上図書室 ☎0287-98-7037 通年 9:00 ~ 17:00

絵本や紙しばいの読み聞かせ

名称	場所	日時
ピノキオ おはなし会	大田原図書館 おはなしコーナー	10月5日(日)、19日(日)、11月2日(日) 14:00 ~
こどものつどい 出演：ガールスカウト		11月9日(日) ※10月はお休みです。 14:00 ~
にじいろ おはなし会	トコトコ大田原 3階つどいの広場	10月28日(火)、11月25日(火) 10:45 ~
おひさま ぼかぼかの会	しんとみ子育て 支援センター	10月10日(金)、11月14日(金) 11:00 ~
コアラ おはなし会	黒羽図書館 2階 視聴覚室	10月12日(日)、11月9日(日) 11:00 ~



* 今月のおすすめ図書 *

『ちらかしさんとおかたしさん』

ふしみみさを/作

ちらかしさん、おかたしさん、あなたはどっち？ 正反対なのにとっても仲良しさん。個性的な二人が繰り広げる日常が、愉快で楽しい絵本です。

『「洋食器」BOOK 世界を旅するように楽しむ』

櫻庭 美咲 / 監修

中国磁器から始まり西欧へ渡った洋食器。カップ＆ソーサーは日本の有田が発祥とのこと。各国の磁器を愛でる旅へ出かけてみませんか。

黒羽図書館人形芝居「おとひめさまのたまてばこ」

- 日時 10月11日(土) 14:00 ~ 15:00 ●場所 黒羽図書館2階 視聴覚室
- 主演 人形劇団くぐつ ●対象者 幼児・児童・一般 ●申込 不要
- 定員 80名程度 ●費用 無料 ●持ち物 靴を入れるビニール袋

ブックリサイクルフェア

- 日時 10月25日(土) 10:00 ~ 15:00 ●持ち物 図書持ち帰り用の袋
- 場所 トコトコ大田原2階 光庭(雨天時は3階 会議室)

令和7年度図書館講演会「新聞でタイムスリップ」

- 日時 11月22日(土) 10:30 ~ 12:00 (10:00開場) ●講師 下野新聞社
- 定員 10名(先着順) ●費用 無料 ●場所 トコトコ大田原3階 視聴覚室
- 申込方法 10月25日(土) ~ 11月13日(木)に大田原図書館へ直接または電話で申し込み

こんにちは。
大田ワラオです。
ハッピー・ハロウィン！



休館日のお知らせ

【大田原図書館・湯津上庁舎図書室】

10月6日(月)、17日(金)、20日(月)、11月4日(火)

【黒羽図書館】

10月14日(火)、17日(金)、27日(月)、11月10日(月)



那須野が原ハーモニーホールからの お知らせ



☎0287-24-0880

チケット発売情報

ふるさとの音楽家シリーズVol.44

棚瀬 敬太 津軽三味線コンサート ~魂に響く三絃の音色~

- 日時 12月20日(土) 14:00開演
- 会場 小ホール
- チケット
▶全席自由 1,000円(友の会 900円)
※小学生以上の入場となります。
- 出演
▶津軽三味線:棚瀬 敬太(那須塩原市出身)
▶津軽三味線:中原 正人(ゲスト)
▶津軽三味線:佐藤 光将(ゲスト)
- 友の会優先電話予約
10月16日(土)から
- 一般発売
10月18日(日)から



那須野が原ハーモニーホール友の会会員招待事業 ティエリー・エスケシュ オルガン・リサイタル

- 日時 令和8年2月21日(土) 14:00開演
- 会場 大ホール
- チケット
▶全席自由 2,000円(友の会 1,800円)
▶大学生以下 1,000円
※友の会会員先着100名様ご招待(要予約)
※小学生以上の入場となります。
- 内容 作曲家、オルガニスト、即興演奏家として現代の音楽界でユニークな存在感を放つフランス人音楽家。
2024年から、ノートルダム大聖堂の首席オルガニストを務めるティエリー・エスケシュによるオルガン・リサイタル。
- 友の会優先電話予約
11月13日(土)から
- 一般発売
11月15日(日)から



©Guy Vivien

11月1日(土)の営業について

11月1日(土)は全館貸館利用のため、チケットカウンターでの営業と事務室での施設利用受付などの業務は、お電話も含めて終日お休みとさせていただきます。なお、令和8年11月の施設利用受付は、11月2日(日) 9:00から(電話での受付は13:00から)とさせていただきます。ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

自然観察館だより

TEL 0287-28-3251



休館日：毎週月曜（祝日を除く）、祝日の翌日（日曜を除く）
■開館時間…9:30～16:30（入館は16:00まで）

■秋の企画展「スーパー昆虫大集合」好評開催中！

秋の企画展「スーパー昆虫大集合」を開催中です。昆虫の形や生態は、地域によってバラエティーに富んでいます。今回はその中でも特徴的な昆虫を集めています。

企画展は、12月7日⑩まで開催していますので、皆さまのお越しをお待ちしております。



■昆虫たちと出会う自然観察館

自然観察館では、年間を通して数多くの昆虫を観察することができます。今年の夏も、ナナフシ、ハグロトンボ、ナミアゲハ、カマキリなどが自然観察館を訪れました。秋にはどんな昆虫が訪れるのか、今から楽しみです。



■第6回自然観察会開催報告



8月10日に第6回自然観察会を開催しました。今回は大田原市芸術文化研究所日原所長、市村先生を講師にお招きし、自然の木や枝などを組み合わせて昆虫などの生き物作りに挑戦しました。材料を前に、各自が発想を広げながら取り組んでいき、思いの詰まったステキな作品に仕上がりました。完成した作品を前にした参加者の皆さまの笑顔がとても印象的でした。

■「世界のカブト・クワガタ展」終了

6月21日から開催していた夏の企画展「世界のカブト・クワガタ展」は、大盛況のうち9月15日をもって終了となりました。なお、企画展終了後も、カブトムシとクワガタムシの生体は引き続き展示しています。



■振替休館日

10月21日②（10月13日①祝・14日②は開館）

詳細は自然観察館HPをご覧ください

天文館だより

TEL 0287-28-3254



休館日：毎週月曜（祝日を除く）、祝日の翌日（日曜を除く）
■開館時間…13:30～21:00（入館は20:30まで）

★星空情報★

■月を楽しもう…地球照・中秋の名月

右下のような月をご覧になったことはあるでしょうか？明るい部分と、月の丸さを示すようにうっすらと光っている部分と両方が見えます。その境目にはクレーターなのでこぼこも確認できます。

このように見える月を地球照と言います。月齢が若く、しかも太陽が沈んで間もない時間に見ることができます。

右側の明るい部分は太陽の光が直接当たっていて、左側は地球に当たった太陽の光が反射し月を照らしているのです。



地球照・月齢4(天文館)

肉眼でも見られますが、双眼鏡などがあるとより鮮明に見ることができます。今月の下旬、夕方の西の空を見るときとこんな月を楽しむことができるでしょう。

天文館では、月のクレーターを大型の望遠鏡で見るイベントや中秋の名月を見るイベントを実施します。



★主なイベント(11月)★

①月のクレーターを見よう・月撮影会

●日時 11月1日①～3日①祝 18:10～21:00

●内容 月齢11頃の月をご覧いただけます。

※月撮影会は3日①祝 17:10～18:00に実施します。

②街角観望会(昼の部と夜の部があります)

●夜 11月1日① 18:00～20:30(場所:金田北地区公民館)

●昼 11月29日① 13:30～16:00(場所:なかがわ水遊園)

③写真撮影会(ペルセウス座・カシオペヤ座)

●日時 11月8日① 19:10～21:00

●内容 お手持ちのカメラでペルセウス座やカシオペヤ座の撮影に挑戦していただけます。

④秋の星座観望会

●日時 11月9日①、14日①金、15日①土、21日①金～24日①祝 18:10～21:00

●内容

「秋の四辺形」を目印に、ペガスス座やアンドロメダ座などの星座や、周辺にある天体を観望します。アンドロメダ銀河や土星も見られます。



アンドロメダ銀河(天文館)

詳細は天文館HPをご覧ください

金丸原陸軍飛行場一前編一

金丸原飛行場は、①気流が安定している②隣接して軍事施設(金丸原陸軍演習場)がある③既に飛行機の離着陸地点として機能していた、という理由から、昭和9年(1934)に所沢陸軍飛行学校の不時着陸場として整備されました。しかし、それ以前から金丸原の上空を飛行機が飛んでいました。明治43年(1910)には日本初の飛行場設置場所の候補地として選ばれ、大正4年(1915)には青森県弘前で行われる陸軍特別大演習に参加するための飛行機が、金丸原を經由しました。この時、金丸原には国内初飛行を行った徳川好敏(9代将軍徳川家重の次男を祖とする御三卿・清水家の出身)が待機していました。さらに、金丸原陸軍演習場で行われた軍事演習では、偵察機が運用されていました。

このように金丸原は、昭和9年以前から飛行機とゆかりのある場所でした。

[後編に続く]



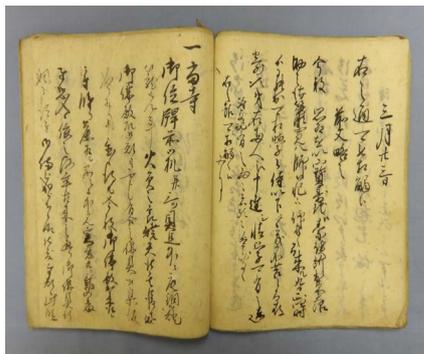
那須与一伝承館で開催中の終戦80年目を記念したテーマ展は、11月24日(月)祝まで会期延長します。この機会にぜひご覧ください。

黒羽藩家老達書控

今回は、黒羽藩家老達書控を紹介します。本史料は1冊の冊子に仕立てられており、寸法は縦25.5cm、横18.6cmで、全48丁です。文化8年(1811)11月2日から同11年2月にかけての黒羽藩家老の達書が記録されています。

掲載写真は、第29丁裏・第30丁表で、第29丁裏(写真の右)には文化10年(1813)の5月付の家老達書が記録されています。内容は、このたび藩主大関増業の意向により、宝寿院(黒羽城三の丸の一角)のところに「素読所」が設けられ、二人の藩士が師範を命ぜられたので、5月9日の四ツ時(午前10時)から登校して学ぶべきであり、「侍以下」でも学ぶ意志のある者は、師範兩名に伝えて学ぶべきだ、というものです。この四書五経などの漢籍を素読する施設は、同年10月に「何陋館」と名付けられ、黒羽藩

校として整備されていきました。増業は同年1月には、武道場「錬武園」を城内に設けており、藩士の子弟に文武両道を兼修させる環境が整えられるところとなりました。今回紹介した史料は、黒羽藩校の



出発点を示す貴重なものということができます。本史料は、当館企画展「明治のナイチンゲール大関和のふるさと黒羽と医療」(10月8日(水)～令和8年3月1日(日))において展示しますので、ぜひご覧ください。

●わくわくらんど遊び方●

④(日)⑤(祝)および長期休暇期間		平日	
4クール制		2クール制	
1クール	9:00～10:30	午前の部	9:00～12:30
2クール	11:00～12:30		
3クール	13:00～14:30	午後の部	13:00～16:30
4クール	15:00～16:30		

※整理券(各クール150名)は当日8:50から配布します。

●10月11日(土)～15日(水)は、秋休み4クール制です。※団体利用や親子ふれあいキッチン・親子レクリエーションルームの利用については、子ども未来館へお問い合わせください。

●休館日 10月6日(月)、11月4日(火)、12月1日(月)

※最新の開館情報はトコトコ大田原HP でご確認のうえご来館ください。

🌸イベント報告(8月23日)🌸

親子レクリエーション運動イベントに58名の親子が参加しました。



速く走るコツ、わかったあ!



🐾遊び場紹介🐾

キャプテンシップが登場です!

船長は君だ! 目指すは未来! ポンボヤージュ!



◆お知らせ◆

未来館感謝祭 ～トコトコ列車は何を運ぶ? トコトコ山でお宝発見?～

●期日

10月24日(金)～25日(土)

※イベント参加券は、(金)午前・午後の部各30枚、(土)各クール先着50枚です。